

## 公益財団法人金子国際文化交流財団

### 平成29年度事業計画並びに予算

#### 「概況」

この財団は「国際間、特にアジア諸国において現存する異文化の相互理解を、国際交流を推進することにより促進し、もって友好親善関係の維持振興に資すること」という設立目的に従い、私費留学生への奨学金給付事業並びに異文化理解の助成金支給事業を中心に下記の事業活動を行う。

#### 「事業計画」

1. 「アジア各国から来日し、大学・大学院で学ぶ留学生に奨学金を支給」に関する事業としてアジアから日本の大学・大学院に留学中の私費外国人留学生10人に対して奨学金を給付する。奨学金給付生は、留学生が在学する大学長に推薦を依頼し、当財団の担当理事及び評議員で組織する選考委員会を経て適格者を決定する。

なお、給付額は財団設立当時から一人当たり年間50万円であったが、現在の多くの他団体の給付額の水準からすると低い状態であるため、平均的な水準まで引き上げての給付とする。

予算額：奨学金(一人当たり 年間 720,000 円) 7,200,000 円

2. 「異文化の相互理解のために活動を行う中学校・高等学校の団体への助成」に関する事業として、異文化理解に取り組む活動をしている中学校・高等学校を対象としてその学校・学年・学科単位に対してその活動を支援するため5校程度に助成金を支給する。助成金支給校は当財団の担当理事及び評議員で組織する選考委員会を経て決定する。

予算額：助成金(一校当たり 200,000 円) 1,000,000 円

3. 奨学金給付生との親睦交流会

予算額：奨学金給付生交流費 530,000 円

- ①平成29年度給付生と財団理事・監事・評議員及び奨学金給付生OBとの懇談会 150,000 円

- ②平成29年度給付生との親睦旅行 380,000 円

4. その他この法人の目的を達成するために必要とする事業

予算額： 200,000 円  
以上